



地域防災支援隊、初出動！

～ 熱田区総合水防訓練に参加 ～

名古屋学院大学では、先月27日（水）、学生の立場で消防団行事への参加や自主防災訓練等の地域活動を行うことを目的とした「地域防災支援隊」を発足いたしました。今年度は、熱田区の水防訓練（5月）、防災訓練（9月）、連合観閲式（10月）への参加や、地域の避難訓練で住民サポートや防災に関する広報活動が予定されており、5月29日（日）9:00～11:30、名古屋市立大宝小学校にて行われる「平成28年度熱田区総合水防訓練」への参加は「地域防災支援隊」発足後初の活動となります。



【名古屋学院大学地域防災支援隊】

2017年度に予定されている大学生消防団「名古屋学院大学分団」発足に向けた準備期間において、学生の立場で自主防災訓練等の地域活動や消防団行事等に参加することにより、地域防災を支援するものです。主な活動・目的として①熱田区内の自主防災訓練への参加②消防団行事への参加③消防団に関する広報活動④防災知識の習得が挙げられます。「地域防災支援隊」として活動するのは名古屋市内では本学のみで、名古屋市の区消防署と大学が連携して活動するのも初めてのケースです。現在、13名の学生が活動しています。

<平成28年度熱田区総合水防訓練 >

【開催日時】 2016年5月29日（日）9:00～11:30

【開催場所】 名古屋市立大宝小学校（〒456-0062 名古屋市熱田区大宝三丁目8番43号）

【参加者】 熱田区役所・保健所、熱田消防署、熱田土木事務所、熱田環境事業所、上下水道局中川営業所、熱田警察署、大宝学区災害救助地区本部、大宝学区住民約（130名）熱田区消防団連合会、あつた災害ボランティアネットワーク、熱田区社会福祉協議会、来賓（市会議員、県議会議員他）

【参加（本学）】 名古屋学院大学地域防災支援隊、名古屋学院大学「災害復興支援チームあすなろ」

【当日スケジュール】

- 9:15～ ・ 総合水防訓練地区本部長挨拶
★ここで「名古屋学院大学地域防災支援隊」の紹介（予定）
- 9:40～10:40 ・ 水害時の避難行動（学区住民参加型）
★「名古屋学院大学地域防災支援隊」が住民をサポート
・ 非常品持ち出しの展示・説明
☆名古屋学院大学「災害復興支援チームあすなろ」
⇒東北で学んだ津波の怖さや津波に対する防災の知識をパネルにして展示（予定）